

**デジタルコードレス電話機**  
**UM7700**  
**保守マニュアル**

2011年12月09日 第1. 00版

## 【ご注意】

- 1) 本説明書は、沖電気工業株式会社の著作物です。
- 2) 本説明書の一部または全てを無断で複製、複写、転載、改変することは、法律により禁じられています。
- 3) 本説明書の内容については、改良のため予告無く変更することがあります。
- 4) 本説明書の内容について、お気づきの点がございましたら、弊社担当営業または取扱いディーラーまでご連絡ください。

## はじめに

本説明書は、デジタルコードレス電話UM7700における保守モードの操作手順について説明したものです。

本説明書の版数と対応電話バージョンについて下表に示します。

### ■説明書版数とUM7700バージョンの関係

説明書版数	説明書発行日	対応UM7700バージョン	備考
第1.00版	2011.12.09	Ver01.00	

UM7700のバージョンの確認方法については、本説明書の4.6項を参照してください。

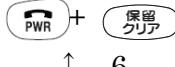
## 目次

1. 保守モード機能について.....	5
2. 保守モード操作概要.....	8
3. 出荷設定値一覧.....	9
4. 詳細手順.....	10
4. 1 保守モードへの遷移.....	10
4. 2 S0 消去.....	11
4. 3 S0 書き込み.....	12
4. 4 PS 番号、暗証番号指定 S0 書き込み.....	14
4. 5 ナースモード切替.....	16
4. 6 バージョン表示.....	17
4. 7 定期位置登録.....	18
4. 8 送信ゲイン切替.....	19
4. 9 無線閾値設定.....	21
4. 10 高速 HO 設定.....	23
4. 11 暗証番号初期化.....	24
4. 12 発サブアドレス表示.....	26
4. 13 受話音量パターン切替.....	27
4. 14 ワンタッチメッセージ表示切替.....	28
4. 15 ライト全消灯設定.....	29
4. 16 電波測定.....	31
4. 17 LCDテスト.....	33
4. 18 メモリテスト.....	33
5. PS データ設定器による S0 データ設定.....	35
5. 1 環境設定.....	35
5. 2 データ書き込み.....	38
5. 3 データ読み込み.....	39
6. 加入者データ(S0 データ)書込時の注意事項.....	40
7. 加入者データ(S0 データ)削除時の注意事項.....	40

## 1. 保守モード機能について

本端末（以降 PS と称します）が提供する保守モード機能について、以下に記述します。

各機能は、保守モード遷移の後、機能の分類番号、個別番号の順に操作をします。

機能分類	分類番号	個別機能	個別番号	機能説明
保守モード遷移	 + 、↑、6	保守モード遷移	—	保守モードに遷移し、各種保守機能を実行可能状態にします。
SO データ操作	0	SO 消去	—	OS1 (Office Station 1) 面から OS5 面を指定し、SO データの消去を行います。
	1	SO 書き込み	—	OS1 (Office Station 1) 面から OS5 面を指定し、SO データの書き込みを行います。
	2	PS 番号、暗証番号 SO 書き込み	—	家庭用電話機などに接続するために SO 書き込みを行うモードです。 「SO データ書き込み」と同様に、OS1 面～OS5 面を指定して SO 書き込みを行います。PS 番号と暗証番号の指定が含まれます。
電話モード	3	ナースモード切替	—	PS の動作モード「ナースモード (SMS 無し) / ナースモード (SMS 有り) / 一般モード」の切替えを行います。ナースモードを選択した場合は続けて鳴動設定を行います。鳴動設定は、着信時のバイブ振動パターンやバックライトの点滅パターンを切替えて、着信呼の呼種別を識別しやすくする機能です。
システム表示	4	バージョン表示	—	ソフトウェアバージョンを表示します。1 行目にバージョン、2 行目にバージョンリリース日を表示します。

機能分類	分類番号	個別機能	個別番号	機能説明
システム設定	5	定期位置登録	0	定期位置登録機能の「ON／OFF」の切替を行います。
		送信ゲイン 切替	1	送信ゲイン「-6dB／0dB／6dB」を、一般モードとナースモード個別に設定します。
		無線閾値 パターン設定	2	PSの無線部が動作する際に基準となる閾値を設定します。 建物の構造や材質、基地局の配置などの影響により電波環境が良くない環境で、基地局切替えを抑制して通話を継続したい場合や、圏外から圏内移動時に待受け復帰を早めたい場合に、無線環境に適した閾値設定を行います。
		高速 HO 設定	3	高速 HO 機能の無効化ができます。
		暗証番号初期化	9	暗証番号の初期化を行います。
MMI 設定	6	発サブアドレス 表示	0	発サブアドレスの表示「名前／発サブアドレス」の切り替えを行います。
		受話音量 パターン切替	1	受話音量の音量パターン「パターン 0／パターン 1」を切替えます。 スピーカーホン等を利用してハウリングが発生する場合は、パターン 1 に設定してください。
		ワンタッチ メッセージ 表示切替	2	ワンタッチメッセージ表示「有効／無効」の切り替えを行います。 待ち受け状態でから F3 キーを押下することで、直近に受信したメッセージを表示する機能の設定を行います。
		ライト全消灯	3	LCD のバックライトと LED を点灯させないよう規制を行います。

機能分類	分類番号	個別機能	個別番号	機能説明
テスト	7	電波測定	0	<p>受信電波のレベル測定を行い測定結果を表示します。</p> <p>1行目に CS-ID(HEX)、2行目に FER(%)、3行目に受信レベル(dB <math>\mu</math> V)を表示。</p> <p>※通話できない環境では測定できません。</p>
		LCD テスト	1	PS の液晶画面(LCD) の表示テスト行います。全画面のドットを表示し、ドット抜けの確認を行います。
		メモリテスト	2	PS 内部プログラムのチェックサムおよびメモリ診断を行います。

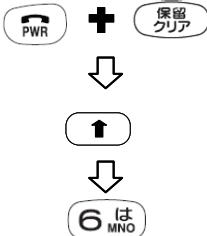
### 注意事項

- 1) 保守モードは、電池の消耗が激しいので、このモードで使用する場合は、電池残存量が十分にある事を確認してご利用ください。電池残存量が少ないと故障や動作不良の原因になります。
- 2) 保守モードを終了する場合は、電源キーで電源を OFF にすることにより終了できます。
- 3) 電源オフで充電中の状態から保守モードの起動はできません。保守モードで充電する場合は、一旦保守モードで起動後、充電器または AC アダプタを接続して下さい。

## 2. 保守モード操作概要

保守モードへ移行する場合は、PSの電源を切った状態から下記の手順で行います。

※ 終了する時は、電源キーを押下して、電源をOFFにしてください。

操作	分類番号	個別番号	機能	関連説明
			<p><b>【保守モード】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■保守モードへの遷移</li> </ul> <p>電源と保留キーを同時に長押下（約2秒）で「フルルルルル」という音が鳴り、登録設定画面が表示されます。</p> <p>PS-IDが表示されます。</p>	4.1項
			<b>【SOデータ操作】</b>	4.2項
			<ul style="list-style-type: none"> <li>■SO消去</li> </ul>	4.3項
			<ul style="list-style-type: none"> <li>■SO書き込み</li> </ul>	4.4項
			<p><b>【電話モード】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ナースモード切替</li> </ul>	4.5項
			<p><b>【システム表示】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■バージョン表示</li> </ul>	4.6項
			<p><b>【システム設定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■定期位置登録</li> <li>■送信ゲイン切替</li> <li>■無線閾値パターン設定</li> <li>■高速HO機能</li> <li>■暗証番号初期化</li> </ul>	4.7項 4.8項 4.9項 4.10項 4.11項
			<p><b>【MMI設定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■発サブアドレス表示</li> <li>■受話音量パターン切替</li> <li>■ワンタッチメッセージ表示切替</li> <li>■ライト全消灯</li> </ul>	4.12項 4.13項 4.14項 4.15項
			<p><b>【テスト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■電波測定</li> <li>■LCDテスト</li> <li>■メモリテスト</li> </ul>	4.16項 4.17項 4.18項

### 3. 出荷設定値一覧

項目	設定値	初期値
ナースモード切替	OFF : 一般モード ON : ナースモード (SMS 無効) ON SMS : ナースモード (SMS 有効)	OFF : 一般モード
定期位置登録	一般モード / ナースモード / ナースモード SMS 無 : 定期位置登録無し 有 : 定期位置登録有り	一般モード : 無 ナースモード : 有 ナースモード SMS : 有
送信ゲイン	一般モード / ナースモード / ナースモード SMS -6dB : 送信ゲイン値 -6dB 0dB : 送信ゲイン値 0dB 6dB : 送信ゲイン値 6dB	一般モード : 0dB ナースモード : -6dB ナースモード SMS : -6dB
発サブアドレス表示	名前 : 名前表示 発サブ : 発サブアドレス表示	名前表示
受話音量パターン	音量設定0 : 受話音量パターン0 音量設定1 : 受話音量パターン1	一般モード : 音量設定0 ナースモード : 音量設定1 ナースモード SMS : 音量設定1
ワンタッチメッセージ表示	無効 : ワンタッチメッセージ表示無効 有効 : ワンタッチメッセージ表示有効	無効
無線閾値設定	パターン0 : 音声品質優先 パターン1 : 中間設定 パターン2 : エリアカバー優先 パターン3 : 音声品質・圏内復帰優先 パターン4 : 中間設定・圏内復帰優先 パターン5 : エリアカバー・圏内復帰優先 パターン6 : 音声品質・特殊環境対応 パターン7 : 中間設定・特殊環境対応 パターン8 : エリアカバー・特殊環境対応 パターン9 : 試験用	パターン0
ライト全消灯	はい : ライト全消灯有効 いいえ : ライト全消灯無効	いいえ
暗証番号	0 0 0 0 ~ 9 9 9 9	0 0 0 0
高速 HO 設定	無し : 高速 HO 機能無効 有り : 高速 HO 機能有効	有り

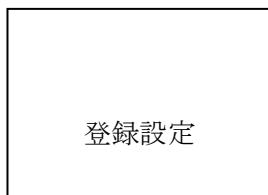
## 4. 詳細手順

各機能へ移行する詳細な手順を下記に示します。

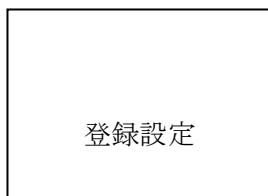
### 4. 1 保守モードへの遷移

- (1) PS の電池残存量アイコンが 2つ以上あることを確認してください。 
- (2) PS の電源が ON の場合は  を長押しして電源を OFF にしてください。
- (3)  と  を同時に押してください。

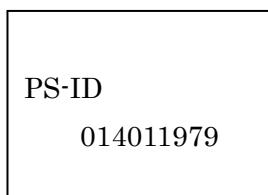
「プルルルルル」という起動音が鳴り、登録設定画面が表示されます。



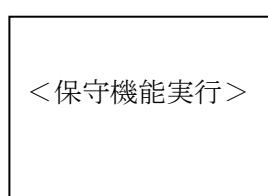
- (4)  を押してください。画面の表示は変わりません。



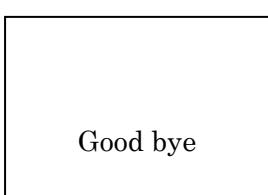
- (5)  を押してください。端末の PS-ID (9桁) が 10進数で表示されます。



- (6) 各保守機能 (4. 2 項以降参照) を実行します。



- (7)  を長押しして電源を OFF にしてください。



## 4. 2 SO 消去

PS に登録されている SO データを消去するときに使用します。

(1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 衔) が 10 進数で表示されます。

PS-ID
014011979

(2)  を押してください。OS 面 (オフィス面) 選択画面が表示されます。

OS Mode
OS(1~5)

(3) OS 面番号  ~  を選択してください。

既に SO データがある場合は登録番号 (電話番号) が表示されます。

SO データが無い場合は「未登録」が表示されます。

その場合、 を長押しして電源を OFF してください。

215
-----

既に SO データがある場合

-----
-------

SO データが無い場合

(4) SO データを消去する場合は  を押してください。暗証番号画面が表示されます。

暗証番号入力
--------

暗証番号が 違います
---------------

PS の暗証番号を入力してください。暗証番号の訂正、誤り時は  を押してください。

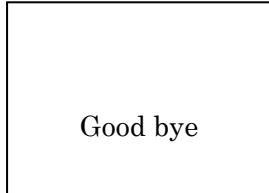
(5) SO データを消去する場合は  を、消去を中断する場合は  を入力してください。

SO 消去 OSx
0:はい
1:いいえ

消去完了
------

消去中止
------

(5)  を長押しして電源を OFF してください。



(注意事項) 現在運用中の OS 面を消去した場合は、「7. 加入者データ(SO データ)削除時の注意事項」を参照してください。

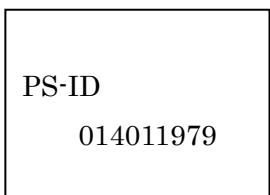
#### 4. 3 SO 書き込み

PS に SO データを書き込むときに使用します。

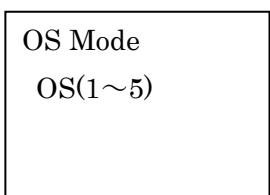
PS データ設定器（エア SO 書込み器）とともに使用します。

「5. PS データ設定器による SO データ設定」の手順に従い、パソコンのソフトを設定してください。

(1) 保守モードに遷移します（4.1 項）。端末の PS-ID（9 桁）が 10 進数で表示されます。



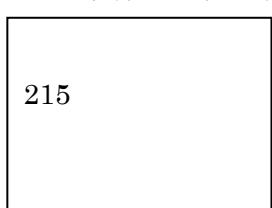
(2)  を押してください。OS 面（オフィス面）選択画面が表示されます。



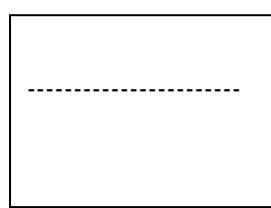
(3) OS 面番号  ~  を選択してください。

既に SO データがある場合は登録番号（電話番号）が表示されます。

SO データが無い場合は「未登録」が表示されます。



既に SO データがある場合



SO データが無い場合

(4)  を押してください。SO 登録画面が表示されます。

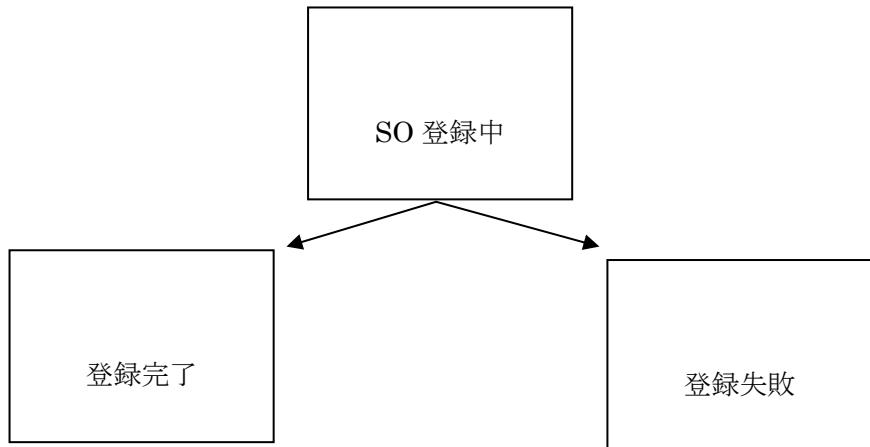


(5)  を押してください。SO 登録中画面が表示されます。

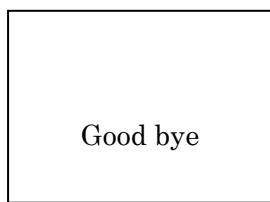
タイムアウト（1分）する前にCSのデータ転送を開始してください

データ転送後、またはタイムアウト後に成功した場合は「プルルルル」という音が鳴り、登録完了画面が表示されます。

失敗した場合は「プルル、プルル」という音が鳴り、登録失敗画面が表示されます。



(6)  を長押しして電源を OFF にしてください。

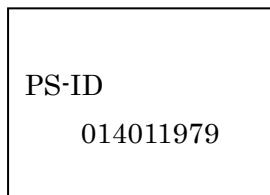


(注意事項) 全OS面にSO登録されていない状態から、OS1以外の面にSO登録を行った場合は、  
「6. 加入者データ(SOデータ)書込時の注意事項」を参照してください。

#### 4.4 PS 番号、暗証番号指定 SO 書き込み

SO 登録時に PS から 暗証番号や PS 番号が必要な場合に使用します。  
(OKI PBX 系では、OfficeStage-S など一部の機種で使用します。また、家庭用コードレス電話などで使用する場合があります。)

(1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 行) が 10 進数で表示されます。

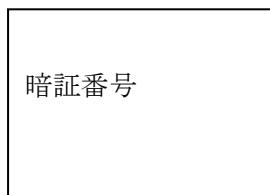


(2) を押してください。PS 番号画面が表示されます。



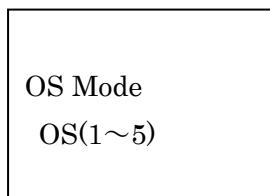
交換機に設定した PS 番号を入力してください。

(3) を押してください。暗証番号画面が表示されます。



交換機に設定した暗証番号を入力してください。

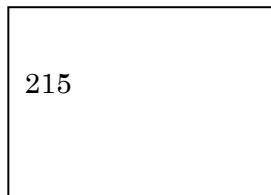
(4) を押してください。OS 面 (オフィス面) 選択画面が表示されます。



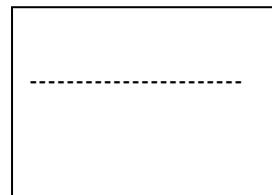
(5) OS 面番号 **1 あ** ~ **5 ジケル** を選択してください。

既に SO データがある場合は登録番号（電話番号）が表示されます。

SO データが無い場合は「未登録」が表示されます。

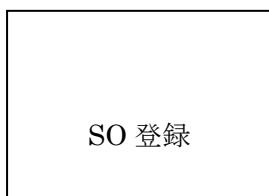


既に SO データがある場合



SO データが無い場合

(6) **（保留 クリア）** を押してください。SO 登録画面が表示されます。

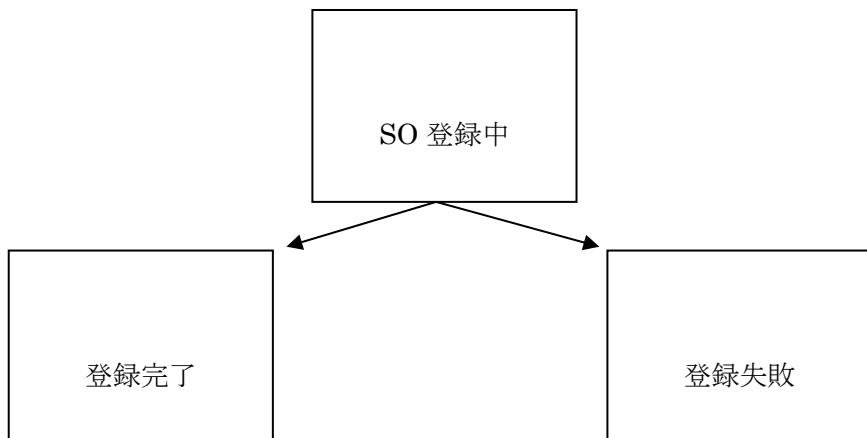


(7) **（保留 クリア）** を押してください。SO 登録中画面が表示されます。

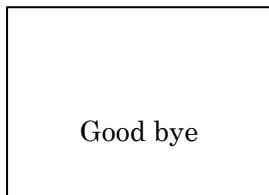
タイムアウト（1分）する前にデータ転送を開始してください。

データ転送後、またはタイムアウト後に成功した場合は「プルルルル」という音が鳴り、登録完了画面が表示されます。

失敗した場合は「プルル、プルル」という音が鳴り、登録失敗画面が表示されます。



(8) **（PWR）** を長押しして電源を OFF にしてください。



(注意事項) 全 OS 面に SO 登録されていない状態から、OS 1 以外の面に SO 登録を行った場合は、「6. 加入者データ(SO データ)書込時の注意事項」を参照してください。

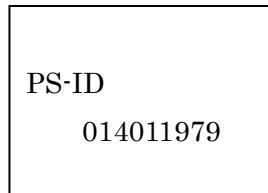
#### 4.5 ナースモード切替

ナースコールシステムで使用する場合のみONにします。通常は、誤動作の原因になりますので、ONにしないでください。(工場出荷時は、OFFになっています。)

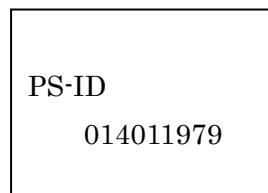
ナースモードを設定した場合は、エニーキーアンサー機能、クイック通話機能が規制されます。また、ナースモードではメール機能も規制されます。ナースコールシステムでメール機能を使用したい場合はナース SMS に設定してください。

規制された機能は、メニュー表示されなくなります。

(1) 保守モードに遷移します(4.1項)。端末のPS-ID(9桁)が10進数で表示されます。



(2) (3) を押してください。画面の表示は変わりません。



(3) (保留クリア) を押してください。ナースコール画面が表示されます。



(4) (保留クリア) を押してください。ナースコール選択画面が表示されます。

現在設定値が反転表示されます。



(5) ナースモード設定をONに設定したい場合は (1) を押してください。

ナースモード設定を ON で、SMS も有効にしたい場合は **[#マナ]** を押してください。

ナースモード設定を OFF に設定したい場合は **[O 記号]** を押してください。

**1 あ** もしくは **[#マナ]** を押した場合は、鳴動設定画面が表示されます。

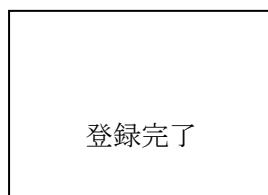
**[O 記号]** を押した場合は登録完了画面が表示されます。



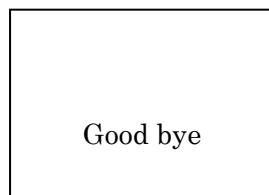
(6) 鳴動設定 ON に設定したい場合は **1 あ** を押してください。

鳴動設定を OFF に設定したい場合は **[O 記号]** を押してください。

登録完了画面が表示されます。



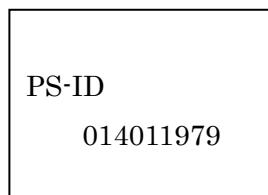
(7) **[PWR]** を長押しして電源を OFF にしてください。



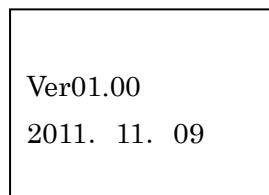
#### 4. 6 バージョン表示

現在の PS のソフトウェアバージョンを表示します。

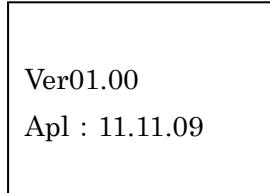
(1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 術) が 10 進数で表示されます。



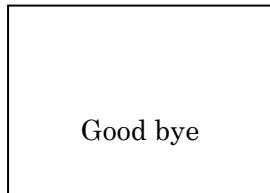
(2) **[4 た GH]** を押してください。バージョン表示画面が表示されます。



(3) **4** を押してください。アプリケーションバージョン表示画面が表示されます。



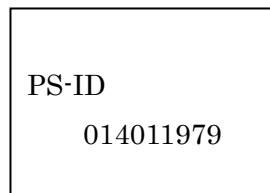
(4) **5** を長押しして電源を OFF にしてください。



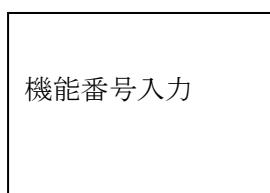
#### 4.7 定期位置登録

定期的に位置登録を行うよう設定したい場合に使われます。

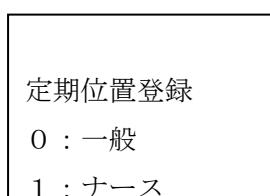
(1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 衔) が 10 進数で表示されます。



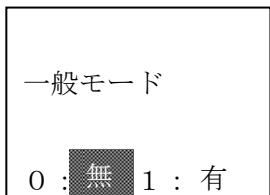
(2) **5** を押してください。システム設定の機能番号入力画面が表示されます。



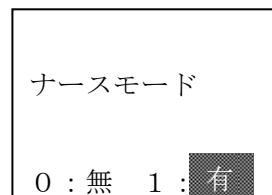
(3) **6** を押してください。定期位置登録画面が表示されます。



- (4) 一般モードの定期位置登録を設定したい場合は **[O 記録]** を押してください。  
ナースモードの定期位置登録を設定したい場合は **[1 あ]** を押してください。



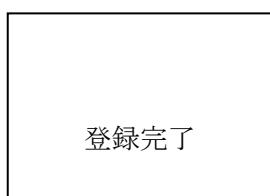
一般モードの場合



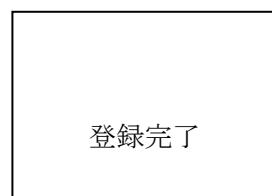
ナースモードの場合

※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

- (5) 定期位置登録を設定したい場合は **[1 あ]** を押してください。  
定期位置登録を設定したくない場合は **[O 記録]** を押してください。

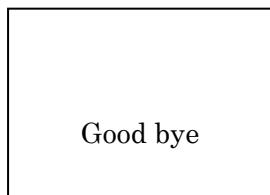


一般モードの場合



ナースモードの場合

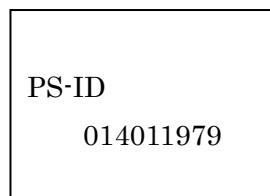
- (6) **[PWR]** を長押しして電源を OFF にしてください。



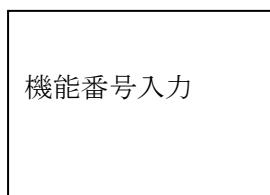
#### 4.8 送信ゲイン切替

送信時のゲインを切り替えたい場合に使われます。

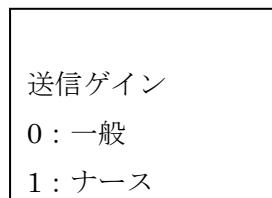
- (1) 保守モードに遷移します（4.1 項）。端末の PS-ID（9 術）が 10 進数で表示されます。



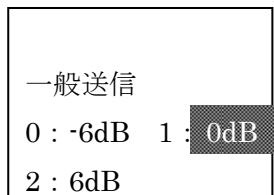
- (2) **[5 登]** を押してください。システム設定の機能番号入力画面が表示されます。



(3) **1 わ** を押してください。定期位置登録画面が表示されます。



(4) 一般モードの送信ゲインを設定したい場合は **O 記号** を押してください。  
ナースモードの送信ゲインを設定したい場合は **1 わ** を押してください。



一般モードの場合



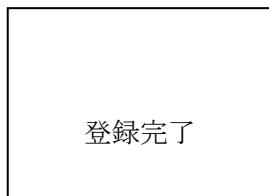
ナースモードの場合

※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

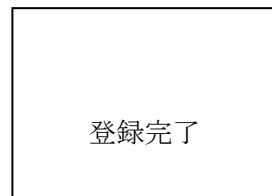
(5) 送信ゲインを-6dBに設定したい場合は **O 記号** を押してください。

送信ゲインを0dBに設定したい場合は **1 わ** を押してください。

送信ゲインを6dBに設定したい場合は **2 か ABC** を押してください。

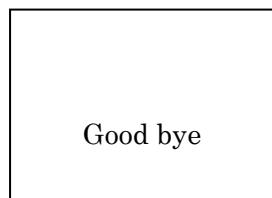


一般モードの場合



ナースモードの場合

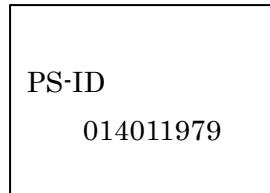
(6) **PWR** を長押しして電源を OFF にしてください。



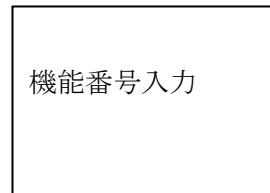
#### 4. 9 無線閾値設定

電波環境が良好でない環境において、通信中における基地局切替を回避して通話を継続したい場合や、圏外エリア移動後の圏内復帰を早めたい場合に、無線部の閾値設定を行います。本メニューを起動する際に、現在の設定値が表示されます。

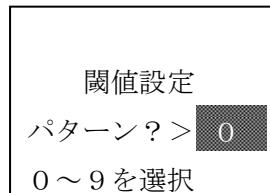
(1) 保守モードに遷移します（4.1項）。端末の PS-ID（9桁）が 10 進数で表示されます。



(2) **5** を押してください。システム設定の機能番号入力画面が表示されます。



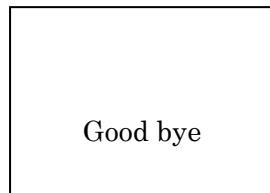
(3) **2** を押してください。無線閾値設定画面が表示されます。



※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

- (4) 無線閾値パターン 0 に設定したい場合は **0** を押してください。  
無線閾値パターン 1 に設定したい場合は **1** を押してください。  
無線閾値パターン 2 に設定したい場合は **2** を押してください。

(5) **PWR** を長押しして電源を OFF してください。



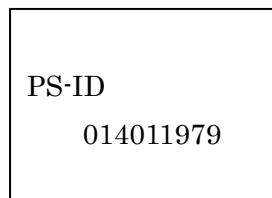
(6) 無線閾値パターンの内容

設定値	設定内容	説明
0	音声品質優先	音声品質が高いが、エリアカバー範囲は狭くなる
1	中間設定	両方の間を取った設定。各性能は特化したものに劣る
2	エリアカバー優先	エリアカバー範囲は広いが、エリア端での音声は劣化する
3	音声品質・圏内復帰優先	圏内復帰するエリアを広げた設定。他の性能は0と同等
4	中間設定・圏内復帰優先	圏内復帰するエリアを広げた設定。他の性能は1と同等
5	エリアカバー・圏内復帰優先	圏内復帰するエリアを広げた設定。他の性能は2と同等
6	音声品質・特殊環境対応	電波状況が悪い場所での設定。他の性能は0と同等
7	中間設定・特殊環境対応	電波状況が悪い場所での設定。他の性能は1と同等
8	エリアカバー・特殊環境対応	電波状況が悪い場所での設定。他の性能は2と同等
9	試験設定	電波測定時など特殊な場合でのみ使用すること

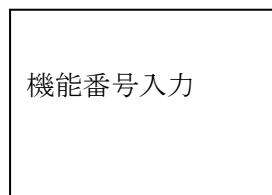
#### 4.10 高速 HO 設定

高速 HO 機能の有効、無効を設定します。

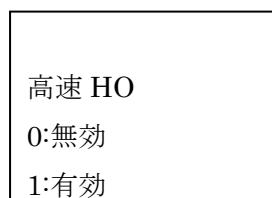
(1) 保守モードに遷移します（4.1 項）。端末の PS-ID（9 術）が 10 進数で表示されます。



(2) **(5 索)** を押してください。システム設定の機能番号入力画面が表示されます。



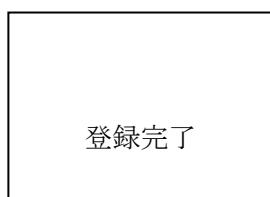
(3) **(3 索)** を押してください。高速 HO 設定画面が表示されます。



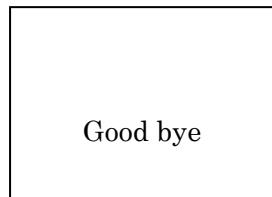
(4) 高速 HO 機能を無効にしたい場合は **(0 記号)** を押してください。

高速 HO 機能を有効にしたい場合は **(1 あ)** を押してください。

登録完了画面が表示されます。



(6) **(PWR)** を長押しして電源を OFF してください。



#### 4.1.1 暗証番号初期化

設定した暗証番号を初期化したい場合に使用します。

PS に設定済みの暗証番号を「0000」に初期化します。

(1) 保守モードに遷移します（4.1 項）。端末の PS-ID（9 桁）が 10 進数で表示されます。

PS-ID
014011979

(2) **5** を押してください。システム設定の機能番号入力画面が表示されます。

機能番号入力
--------

(3) **9** を押してください。暗証番号初期化画面が表示されます。

暗証初期化
0 : はい
1 : いいえ

(4) 暗証番号を初期化するか確認します。

暗証番号を初期化したい場合は **0** を押してください。

暗証番号を初期化したくない場合は **1** を押してください。

よいですか
0 : いいえ
1 : はい

暗証番号を初期化したい場合

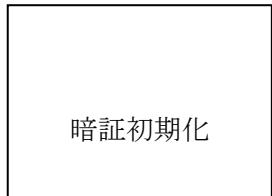
初期化中止
-------

暗証番号を初期化したくない場合  
初期化を中止する場合は、（6）に進みます。

(5) 暗証番号を初期化するか、念のため再確認します。

暗証番号を初期化したい場合は **1 わ** を押してください。

暗証番号を初期化したくない場合は **O 記号** を押してください。

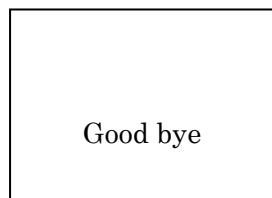


暗証番号を初期化したい場合



暗証番号を初期化したくない場合

(6) **PWR** を長押しして電源を OFF にしてください。

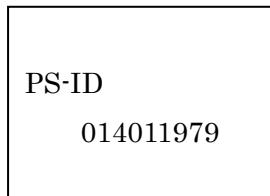


Good bye

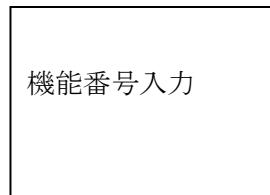
#### 4.1.2 発サブアドレス表示

発サブアドレスを表示したい場合に使われます。

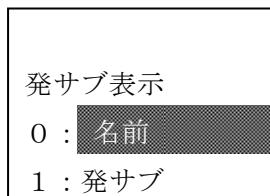
(1) 保守モードに遷移します(4.1項)。端末のPS-ID(9桁)が10進数で表示されます。



(2) を押してください。MMI設定の機能番号入力画面が表示されます。



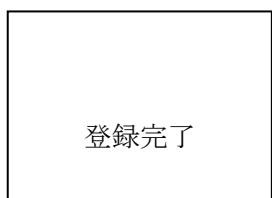
(3) を押してください。発サブアドレス表示画面が表示されます。



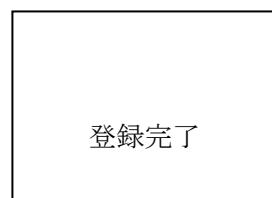
※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

(4) 発サブアドレスを表示したい場合は を押してください。

名前を表示したい場合は を押してください。

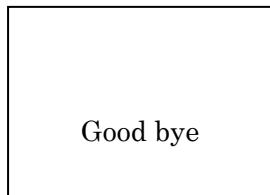


を押した場合



を押した場合

(5) を長押しして電源をOFFにしてください。



#### 4.1.3 受話音量パターン切替

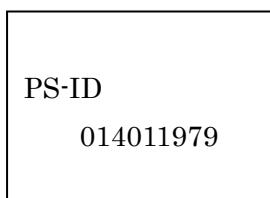
受話音量のパターンを切り替えたい場合に設定します。

受話音量パターン1の場合、受話音量4と5に設定した際の受話音量が、受話音量パターン0より低く抑えられます。

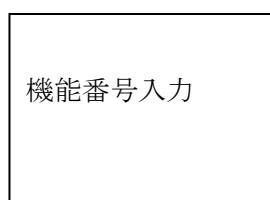
通常は、音量設定0に設定してください。

スピーカーホン等を利用する際にハウリングが発生する場合は、音量設定1に設定してください。

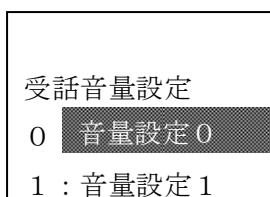
(1) 保守モードに遷移します(4.1項)。端末のPS-ID(9桁)が10進数で表示されます。



(2) **6** を押してください。MMI設定の機能番号入力画面が表示されます。



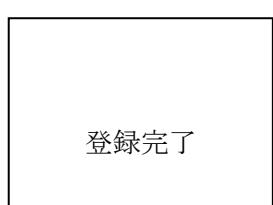
(3) **1** を押してください。受話音量パターン切替画面が表示されます。



※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

(4) 音量パターン0に設定したい場合は **0** を押してください。

音量パターン1に設定したい場合は **1** を押してください。



**0** を押した場合



**1** を押した場合

(5)  を長押しして電源を OFF してください。

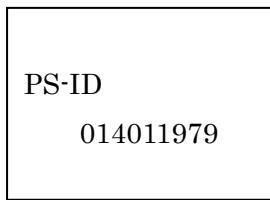


#### 4.1.4 ワンタッチメッセージ表示切替

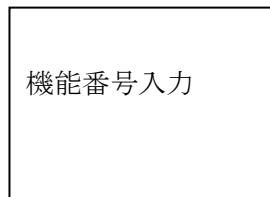
受信メッセージを表示する際、メニュー画面から選択せずに簡単な操作で表示したい場合に使用します。

本機能が有効の場合、待ち受け画面で F3 キーを押下すると、直近に受信したメッセージが表示されます。ただし、F3 キーでのワンタッチ発信が無効になります。

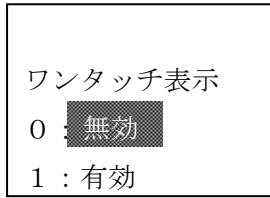
(1) 保守モードに遷移します（4.1 項）。端末の PS-ID（9 術）が 10 進数で表示されます。



(2)  を押してください。MMI 設定の機能番号入力画面が表示されます。



(3)  を押してください。ワンタッチメッセージ表示設定画面が表示されます。

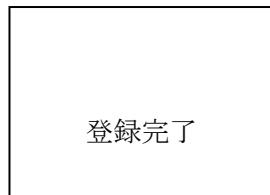


※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

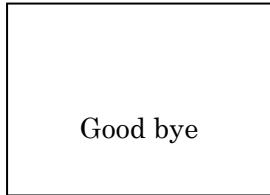
(4) ワンタッチメッセージ表示を有効に設定したい場合は  を押してください。

ワンタッチメッセージ表示を無効に設定したい場合は  を押してください。

登録完了画面が表示されます。



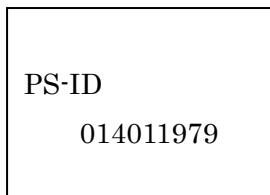
(5)  を長押しして電源を OFF にしてください。



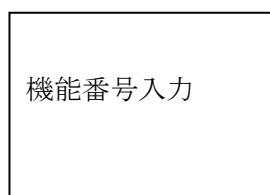
#### 4.1.5 ライト全消灯設定

光源により不具合を生じる環境（暗室等）において、電源投入時、キー操作時、端末着信時、充電時のバックライトやLEDの点灯を行わないようにします。この機能を設定した場合、運用中のバックライト設定は無効となります（設定を変更してもバックライトは点灯しません）。バージョンアップ作業については、LED が点灯する場合がありますので、上記環境でのバージョンアップ作業は行わないようにしてください。

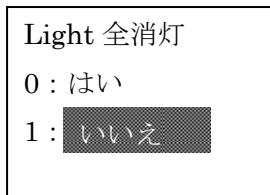
(1) 保守モードに遷移します（4.1項）。端末の PS-ID（9桁）が 10 進数で表示されます。



(2)  を押してください。MMI 設定の機能番号入力画面が表示されます。



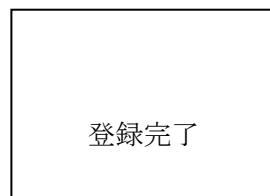
(3)  を押してください。ライト全消灯設定画面が表示されます。



※現在の設定内容が、網掛けで表示されます。

(4) ライト全消灯を設定したい場合は  を押してください。

ライト全消灯の設定を行わない、あるいは解除したい場合は  を押してください。



(5)  を長押しして電源を OFF にしてください。

Good bye

#### 4.1.6 電波測定

現在、通信できる基地局（CS）の電波の強さを測定するときに使用します。

（1）保守モードに遷移します（4.1項）。端末のPS-ID（9桁）が10進数で表示されます。

PS-ID
014011979

（2）**7** を押してください。MMI機能の機能番号入力画面が表示されます。

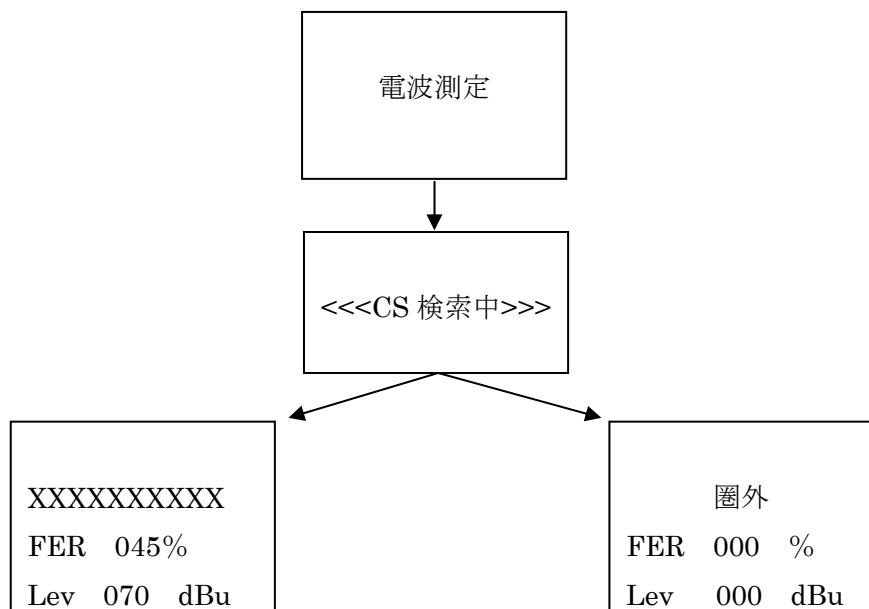
機能番号入力
--------

（3）**O** を押してください。画面は変更ありません。

機能番号入力
--------

（4）**1** を押してください。電波測定画面が表示されます。

- 測定結果画面が表示されるまで、数秒かかります。（CS検索中が表示されます）
- CSが検出されず、電波が測定されない場合は、「圏外」が表示されます。



CSが検出された場合の表示

CSが検出されない場合の表示

始めにCS検索中が表示されます。

1行目にCS\_ID(HEX表示)が表示されます。

CSが検出されない場合は「圏外」が表示されます。

2行目にフレームエラー(FER)が%で表示されます。

通話中でないと正確なFERの測定はできません。

3行目に電波の受信レベル(dB $\mu$ V)が表示されます。

このとき、を長押しすることで、アンテナサーチ(CS再検索)を行います

(5) 電波測定中に発信・着信を行うことができます。

発信時はダイヤル番号が表示されますが、着信時は測定結果画面のまま変わりません。

#### 【発信】

- 1) 電波測定中に電話番号をダイヤルして、を押します。
- 2) 相手端末が応答すると、通話に遷移します。
- 3) 通話中にを押すと通話を終了します。
- 4) ダイヤル後、を押すと最後にダイヤルした日時と番号が表示されます。

この時にを押すと表示されているダイヤル番号で発信を行ないます。

#### 【着信】

- 1) 電波測定中に着信を受けると、LEDが点滅します。(着信鳴動音は鳴りません)
- 2) LEDが点滅した状態で、を押すと通話に遷移します。
- 3) 通話中にを押すと通話を終了します。

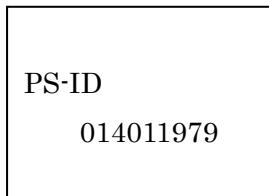
(6) を長押しして電源をOFFにしてください。

Good bye

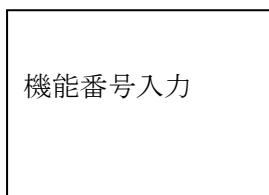
#### 4. 1 7 LCDテスト

工場などで製造試験に使われます。

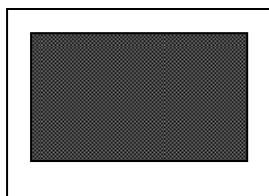
- (1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 行) が 10 進数で表示されます。



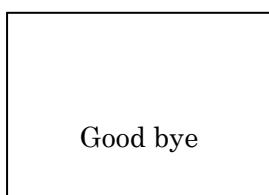
- (2) を押してください。MMI 機能の機能番号入力画面が表示されます。



- (3) を押してください。LCD 画面の全ドットがテスト表示されます。



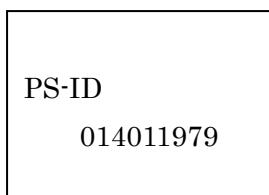
- (4) を長押しして電源を OFF にしてください。



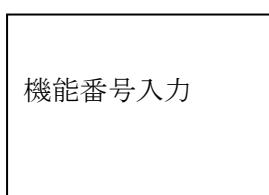
#### 4. 1 8 メモリテスト

工場などで製造試験に使われます。

- (1) 保守モードに遷移します (4.1 項)。端末の PS-ID (9 行) が 10 進数で表示されます。



- (2) を押してください。MMI 機能の機能番号入力画面が表示されます。

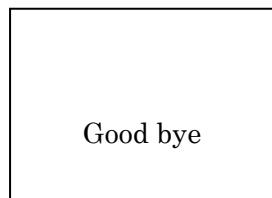


(3)  を押してください。メモリテストを開始します。

FMEM chk : OK	FMEM chk : OK
RAM chk : OK	RAM chk : ERR
-END	-END

テスト終了時に、結果表示します。FMEM エラー時は DRAM テストは行われません。

(4)  を長押しして電源を OFF にしてください。



## 5. PS データ設定器による SO データ設定

以下に、PS データ設定器による SO データ設定の手順を記述します。  
UM7700 は、PBX 照合及びCS照合に対応しています。

### 5. 1 環境設定

PS データ設定器の設定を行います。詳細は「PS データ設定器 操作手順」を参照して下さい。

(1) メニューの「オプション」 - 「環境」をクリックして下さい。



(2) 以下の画面が表示されます。「データ設定器 V2 (PBX 照合)」または「データ設定器 V2 (CS 照合)」を選択して下さい。



(3) 『SYS-ID』の設定

システムの SYS-ID を入力して下さい。SYS-ID はシステムに収容する管理CSに付与された  
10進9桁の数字です。(管理CSの本体裏側に示されています。)

(4) 『接続条件』の設定

環境設定画面の [接続条件] をクリックして下さい。接続条件を入力して、[設定] をクリック  
して下さい。環境設定画面に戻ります。

(5) 以上、環境を設定し終えたら、[設定] をクリックして下さい。

(6) データ測定器アダプタ立ち上げ

(a) 「無線データ設定器アダプタ」「TC-101 コードレス電話接続装置」「PC」を接続します。

(b) AC アダプタを接続します。「無線データ設定器アダプタ」のランプが「赤点灯」であることを確認して下さい。

(c) メニューの「PS」-「エア起動」をクリックします。確認画面で「開始」をクリックすると、「無線データ設定器アダプタ」が起動されます。終了確認画面で[OK]をクリックしてください。

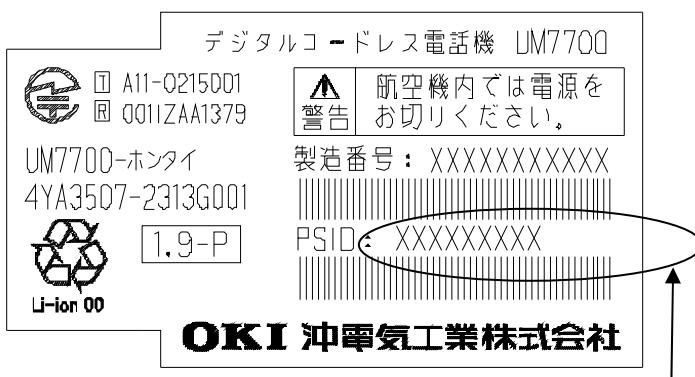
(d) 「無線データ設定器アダプタ」のランプが「緑点滅」に変わることを確認して下さい。

(約 15 秒かかります。)

この状態で、PS の読み込み、書き込みの準備が整ったことになります。

(7) ID No.の確認

デジタルコードレス電話機本体の電池パックを外して、以下の表示の ID No.をチェックして下さい。



この番号を控えておく。

## (8) PS 個別情報の設定



### (a) 『PS-ID』の設定

デジタルコードレス電話機の PS-ID を入力して下さい。PS-ID は PS 毎に付与されている 10 進 9 桁の数字 (④項でチェックした ID No.) です。

### (b) 『個別 PS 番号』の設定

デジタルコードレス電話機の個別 PS 番号を入力して下さい。

### (c) 『内線番号』の設定

デジタルコードレス電話機の内線番号を入力して下さい。

### (d) 『子機間 ID』の設定

設定は不要です。

### (e) その他の設定

- ・サブ SYS-ID
- ・ローミング情報
- ・テナント情報
- ・その他

上記の設定は不要です。

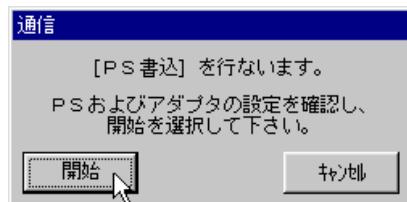
## 5.2 データ書き込み

(1) メニューの「PS」 - 「PS 書込み」をクリックして下さい。



(2) デジタルコードレス電話機の操作を「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い  
(1) から (4) までを行います。

(3) 以下の確認画面が表示されます。[開始] をクリックします。



(4) デジタルコードレス電話機の操作を「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い  
(5) を行います。

(5) 以下の画面が表示されます。[OK] をクリックして、終了して下さい。

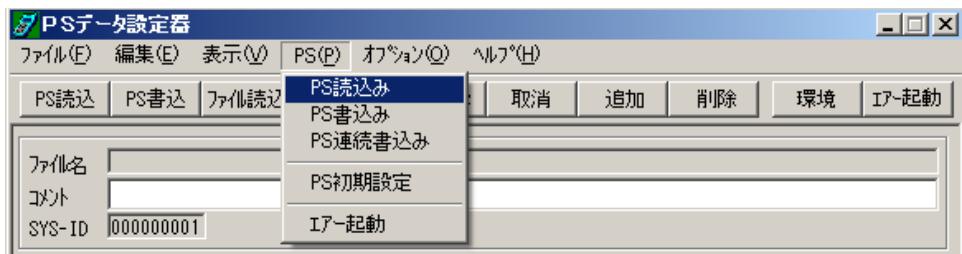


(6) デジタルコードレス電話機に「登録完了」が表示されていることを確認し、  
「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い (6) を行います。

(注意事項) 全 OS 面に SO 登録されていない状態から、OS 1 以外の面に SO 登録を行った場合は、「6. 加入者データ(SO データ)書き込み時の注意事項」を参照してください。

### 5. 3 データ読み込み

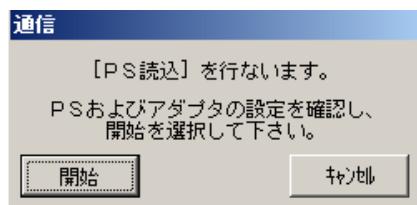
(1) メニューの「PS」 - 「PS 書込み読み込み」をクリックして下さい。



(2) デジタルコードレス電話機の操作を「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い

(1) から (4) までを行います。

(3) 以下の確認画面が表示されます。[開始] をクリックします。



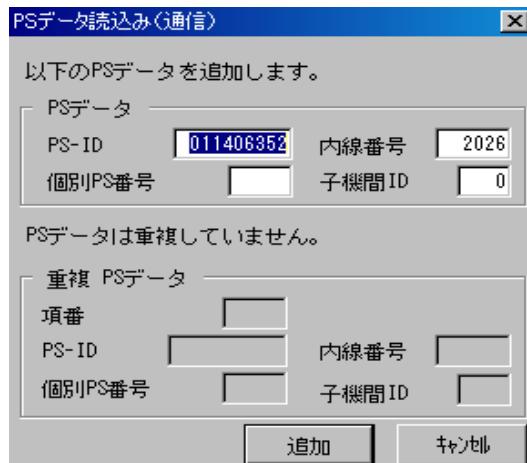
(4) デジタルコードレス電話機の操作を「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い

(5) を行います。

(5) 以下の画面が表示されます。[OK] をクリックして下さい。



(6) 以下の画面に、読み込まれたデータを表示します。



(7) デジタルコードレス電話機に「登録完了」が表示されていることを確認し、「4. 詳細手順」の「4.3 SO 書き込み」に従い (6) を行います。

## 6. 加入者データ(SO データ)書込時の注意事項

PS に加入者データを書込む際、以下の点にご注意下さい。

### 1. 加入者データ書込みは、自営標準方式で実施して下さい。

加入者データの書込みには、DoCoMoV2方式と自営標準方式があります。

UM7700は、DoCoMoV2方式には対応していませんので、自営標準方式で加入者データ書込みを実施して下さい。

### 2. 端末照合方式(CS照合／PBX照合)については、使用環境の

ローミング有り／無しにより、以下の通り設定して下さい。

- ・ローミング有り PBX照合
- ・ローミング無し PBX照合 または CS照合

※加入者データ書込方式と照合方式について、実際の設定方法につきましては、

お使いのPBX取扱説明書を参照して下さい。

### 3. 工場出荷状態では、OS1 面で起動します。OS1 面以外に SO データを登録した場合は、7. 加入者データ(SO データ)削除時の注意事項の手順を参照し、OS 面を切り替えてから運用してください。

## 7. 加入者データ(SO データ)削除時の注意事項

現在運用中の加入者データ( SO データ)をデータ設定器等で削除、あるいは SO 消去した場合は、以下の手順で SO データが登録されている OS 面に切り替えてから運用してください。

- (1) UM7700 の電源を ON にする
- (2) F 決定キーを押下し、メニューを表示する
- (3) メニューの OS モード設定を選択し、F 決定キーを押下する
- (4) OS モード設定の自動切替を選択し、F 決定キーを押下する
- (5) 自動切替画面で、オフを選択し、F 決定キーを押下する
- (6) OS モード選択画面で、SO データが登録されている OS 面を選択し、F 決定キーを押下する  
(SO データが登録されていない OS 面に切り替えた場合はエラーが表示されます)
- (7) OS 面が切り替わった後、UM7700 の電源を OFF／ON を行う

メモ

沖電気工業株式会社